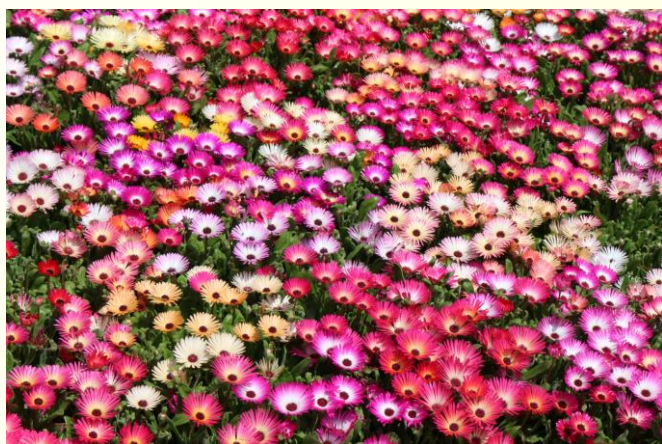


↑陽だまりの丘にて（2018年4月22日撮影）

陽が当たると花がひらく
リビングストーンデージー
今、見ごろを迎えています。



国営明石海峡公園では今、約 15,000 株の色鮮やかなリビングストーンデージーが見ごろを迎えており、5月上旬までご覧いただけます。南アフリカ・ケープ地方原産の一年草で葉っぱはやや肉厚です。名前の由来は、この花を発見したイギリスの探検家リビングストーン氏と、花姿がデージー（ヒナギク）に似ていることからきています。陽があたると花が開く性質をもち、雨やくもりの日、陽のささない時間(朝夕)は花を閉じています。

このキクに似た花びらは、全体に光沢があり、陽の光をあびてキラキラ光り、まるで陽だまりの丘に宝箱をひっくりかえしたような風景をお楽しみいただけます！

見ごろのリビングストーンデージーをぜひご紹介くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 古池・佐藤

TEL: 0799-72-2000 FAX: 0799-72-2100

ホームページ: <http://www.awaji-kaikyopark.jp/> 最新情報は“明石海峡公園”で検索。

この資料や画像はメールでお送りできますのでお問い合わせください。

